

第7回自動車産業トップマネジメントセミナー in 郡山

—自動車産業への参入チャンスを知り、ビジネス拡大を考え、企業同士知り合う—

「平成29年度地域中核企業創出・支援事業（とうほく自動車関連部素材産業競争力強化事業）」

自動車産業への参入には、自動車産業の真の将来動向を正しくウォッチングし、自動車メーカーの車両やパワートレイン等の技術開発動向と新規サプライヤーへの期待等を知ることが大切です。このような内容を学んでいただくために、日産自動車の車両開発とパワートレイン開発のエキスパートリーダー柳原様と塩飽様にご講演いただきます。お二人のご講演から、参加される皆様が自動車産業参入に関して何が重要かに気づいてください。連携セッションでは、お二人の講師や参加企業様の脳裏に残るような明解で印象的な各社の強みのプレゼンをお願いします。参加企業様のプレゼンへのお二人の講師からのアドバイスや質問等は、今後の皆様のお取り組みの貴重な糧になることでしょう。お二人の講師との出会い、参加企業様同士の連携のきっかけとなる重要な機会です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時

平成29年12月5日（火） 13:30～18:25セミナー、18:40～情報交流会

場所

郡山商工会議所新会館5-1会議室（郡山市清水台1-3-8）

対象

自動車産業への参入・取引拡大を目指すものづくり企業等の経営者・工場長・幹部社員等 30名程度

内容

日時	内容
12月5日（火）	
13:30～13:45	主催者挨拶、東北経済産業局自動車産業室からの施策説明
13:45～14:55	講演1:自動車産業の将来動向と、サプライヤー様に期待される技術～車両製造～ 講師1:日産自動車(株)車両生産技術本部 車両組立技術部 エキスパートリーダー 柳原秀基氏
15:05～16:15	講演2:パワートレイン商品の将来動向と、サプライヤー様に期待される技術 講師2:日産自動車(株)パワートレイン生産技術本部 パワートレイン生産技術企画部 パワートレイン技術統括グループ エキスパートリーダー 塩飽紀之氏
16:25～18:25	連携セッション（ファシリテーターより説明、参加企業プレゼン1社5分、 講師および参加企業からのコメントや質問他） （ファシリテーター：亜細亜大学都市創造学部教授・日本立地センター 客員研究主幹 林聖子）
18:40～20:30	情報交流会（別会場）

申込

<http://www.jilc.or.jp/training/2017/koriyama.html> 又は別紙受講申込票にご記入の上お申し込み願います。

講師紹介



日産自動車株式会社
車両生産技術本部 車両組立技術部
エキスパートリーダー
柳原秀基(ヤナギハラ ヒデキ)氏

略歴：1982年日産自動車株式会社に入社。工場生産技術部署にて、追浜工場、栃木工場の生産性向上、品質向上業務を担当。その後外部「カレッジ」と工場改革プロジェクトを推進。1996年グローバルの新車プロジェクトを担当。その後約20年間全ての新車生産準備に携わる。2006年以降は、エキスパートリーダーとして新車プロジェクトに加え simultaneous engineering, 新技術開発を担当。（神奈川県厚木市の日産テクニカルセンターに勤務）。北九州学術研究都市連携大学院（早稲田大学、九州工業大学、九州市立大学）「自動車製造技術」非常勤講師、2013年～ 亜細亜大学大学院「モノづくり経営論」非常勤講師、東京工業大学大学院「モノづくり特論」非常勤講師。



日産自動車株式会社パワートレイン
生産技術本部パワートレイン
生産技術企画部パワートレイン
技術統括グループエキスパートリーダー
塩飽紀之(シワク ノリユキ)氏

略歴：1986年日産自動車株式会社入社。パワートレイン生産技術部署にて、塑性加工技術開発を担当、主としてエンジン主運動部品の新材料、新工法開発を推進 2012年海外新工場設置企画マネージメントを担当。

2014年～パワートレイン新商品工法技術開発エキスパートリーダーとして新パワートレイン商品の Concurrent Engineeringを担当。（神奈川県厚木市の日産テクニカルセンターに勤務）。

主催：福島県、一般財団法人日本立地センター